

令和5年度焼津市防災会議

議 事 録

会議日 令和6年2月9日

令和5年度焼津市防災会議

議 事 録

- 1 日 時 令和6年2月9日(金) 10時00分から10時40分
- 2 開催方法 WEB開催
- 3 出席者 会長及び委員30名
 - 会長 中野弘道 (市長)
 - 委員 阿部 聡 (国土交通省中部地方整備局河川事務所長)
 - 委員 松浦隆典 (静岡県中部地域局危機管理監)
 - 委員 土屋正純 (静岡県中部健康福祉センター所長)
 - 委員 八木宏之 (静岡県焼津漁港管理事務所長) 代理 三坂寿康
 - 委員 内山賀津高 (静岡県島田土木事務所長)
 - 委員 増田浩章 (静岡県志太榛原農林事務所長)
 - 委員 酒井孝一 (静岡県焼津警察署長) 代理 中田久哉
 - 委員 番匠俊行 (西日本電信電話株式会社静岡支店長) 代理 高木敏勝
 - 委員 朝比奈孝幸 (中部電力パワーグリッド株式会社藤枝営業所長)
 - 委員 酒井博行 (日本通運株式会社静岡支店長) 代理 橋本雄二
 - 委員 丸山一洋 (東海ガス株式会社代表取締役社長) 代理 小林利雄
 - 委員 内田幸男 (大井川土地改良区理事長) 欠席
 - 委員 岡本康夫 (焼津市自治会連合会長)
 - 委員 岩本 操 (焼津市消防団長)
 - 委員 堀尾恵三 (一般社団法人焼津市医師会会長) 代理 赤星明美
 - 委員 森 泰雄 (一般社団法人志太医師会会長) 代理 寺島弘明
 - 委員 八木とく江 (焼津市消防団 女性消防隊分団長)
 - 委員 羽田明夫 (教育長)
 - 委員 関 常司 (病院事業管理者)
 - 委員 下山晃司 (副市長)
 - 委員 福與直己 (副市長)
 - 委員 東出隆之 (総務部長)
 - 委員 石原隆弘 (行政経営部長)
 - 委員 白石雅治 (防災部長)
 - 委員 伊東義直 (市民環境部長)
 - 委員 櫛田隆弘 (健康福祉部長)
 - 委員 山下敦史 (経済部長)

委員 久保山巖夫 (建設部長)
委員 杉山辰巳 (都市政策部長)
委員 織原由香利 (上下水道部長)
委員 大橋 充 (志太広域事務組合消防長) 代理 増田好憲

(事務局)

本日はご多忙の中、ご参加いただき、誠にありがとうございます。

定刻となりましたので、ただ今より、「令和5年度 焼津市防災会議」を開会させていただきます。

私は、本日司会を務めさせていただきます、焼津市防災部防災計画課の古川と申します。

よろしく申し上げます。

はじめに、出席者についてですが、本日の出席者は、30人であります。

委員数は31人ありますので、委員の過半数の御出席をいただいております、「焼津市防災会議 運営要領」第2条第2項により、本会議は成立しておりますことを、御報告申し上げます。

- 資料確認 -

(事務局)

次第の2でございます。

開会に当たりまして、焼津市防災会議の会長であります、中野焼津市長より御挨拶申し上げます。

(会長)

本日は、大変お忙しい中、「令和5年度 焼津市防災会議」に御出席いただき、誠にありがとうございます。

また、委員の皆様におかれましては、日頃より、焼津市の防災行政に、御理解、また多大なる御指導をいただいております、重ねて厚く御礼申し上げます。

さて、昨年、新型コロナウイルス感染症が第5類となり、本来の社会活動が復活し、穏やかな日の出を迎えた元日に、能登半島で大きな地震が広範囲にございました。

改めまして、亡くなられました皆様に心よりお悔やみを申し上げますとともに、被害にあわれた皆様方に心よりお見舞いを申し上げます。

現在も復旧・復興活動に全国から多くの職員が、また多くの関係者が被災地支援に回っているところでございます。

焼津市においても、1月1日に消防庁の指示で、藤枝市と組織している消防の救命隊を1月1日の発災直後に派遣させていただきました。

15名が1月1日の午後8時過ぎに出発し、到着したのが1月4日の早朝だということで、発災直後ということもあり、道路をかき分けての到着となりながら、救命活動従事の第1陣をしていただきました。

以来、焼津市でも130人と多くの職員を派遣し、また全国でも多くの職員を派遣しながら、現在、被災地での活動をしているところでございます。

1日でも早い復旧・復興が進んで、早い時期に今までどおりの生活が戻ることを祈念し、これからも引き続き応援をしていきたいと考えているところであります。

被災地での活動を通じて本市でも大規模災害に対して、命の大切さはもちろん、事前の準備・予防そして、日頃からの備えが重要であると改めて認識を深め、当初予算でも事前体制の強化、地震・津波対策の強化に変更して、現在、改めて予算組を市議会に図る準備をしているところでございます。

また、近年、新型コロナウイルス感染症の影響によりまして、地域防災力の低下も懸念されておりますが、本市においては、出前講座や自主防災会を中心とし、地域住民を主体とした訓練の積極的な開催等によりまして、防災活動がコロナ禍前に戻りつつあることを報告させていただきます。

今後もハード対策だけでなく、ソフト対策にもさらに力を入れていき、引き続き地域防災力の向上に努めてまいりたいと思いますので、本日御出席の皆様の御立場での御指南、御指導を賜りますようお願い申し上げます。

また、本日は「焼津市地域防災計画」の修正についての審議をいただきますが、防災・減災のまちづくりを進めている焼津市にとって、この「焼津市地域防災計画」は大変重要な計画でありますので、委員の皆様方から、忌憚のない御意見を賜りますようお願い申し上げます。私の挨拶とさせていただきます。

本日は大変お忙しい中、ありがとうございます。

(事務局)

次に、次第の3、委員の紹介でございますが、お時間の都合上、別紙 委員編成表をもって、紹介に代えさせていただきます。

(事務局)

それでは、次第の4、議題に入ります。

議事の進行は、焼津市防災会議 運営要領第2条第1項の規定により、会長である市長に、お願いいたします。

(会長)

それでは、さっそく議事に入らせていただきます。

まず、議題 焼津市地域防災計画の修正について、事務局の説明を求めます。

【議題：焼津市地域防災計画の修正について】

(事務局)

< 修正の概要について、次の資料を用い説明 >

配布資料 資料1 焼津市地域防災計画(案)の修正概要

資料2 焼津市地域防災計画(案)新旧対照表

(会長)

事務局の説明は、以上でございます。

議題について、御質問、御意見ありましたら、挙手をお願いいたします。

- 意見、質問なし -

(会長)

それでは、無いようでございますので、議題についてお諮りをさせていただきます。

焼津地域防災計画(案)につきまして、御承認という委員は、画面に向けて挙手をお願いします。

— 挙 手 —

(会長)

はい、ありがとうございます。

挙手承認によりまして、焼津市地域防災計画の修正につきまして、承認とさせていただきます。

ありがとうございました。

以上で、本日の議事は終了でございます。

会議の進行に御尽力、御協力いただきまして、誠にありがとうございます。

それでは、進行を事務局に戻させていただきます。よろしくをお願いします。

(事務局)

市長ありがとうございました。

ただ今、御承認いただきました「焼津市地域防災計画」につきましては、県に報告させていただきます。

次に、5、「その他」ですが、委員の皆様から何かありましたら、挙手をお願いします。

(静岡県中部地域局危機管理 松浦隆典)

静岡県中部地域局の松浦でございます。

元日に発生をいたしました、能登半島地震の被災地に対しましては、消防・警察・医療・福祉など防災関係機関の皆様から多大な御支援をいただき、感謝を申し上げます。

特に焼津市様からは、市立総合病院に DMAT へ御参画いただいている他、市の職員の皆様には、中能登町での下水道被害調査、また、本件が担当しております穴水町での災害マネジメント、応急危険度判定、住家被害認定調査、避難所運営と、様々な支援業務に御尽力いただいております、この場をお借りし、厚く御礼を申し上げます。

穴水町では、被災者の方々の生活の再建に向け、引き続き他の自治体による支援を要する状況が続いていると現地から報告を受けています。

こうした状況にご理解をいただければ幸いです。

以上でございます。

(事務局)

他にございますか。

- 連絡事項なし -

ないようですので、事務局から一点報告があります。

当市で作成いたしました「焼津市国土強靱化地域計画」について、この度、本計画の目標年度が、令和5年度に終了するとともに、令和5年7月に国の「国土強靱化基本計画」が変更され、「国土強靱化基本法第14条」の規定に基づき、調和を図る必要があることから、本計画の改定を現在進めております。

2月13日からは、素案に対してパブリックコメントを実施いたしますので、お知らせいたします。

事務局からは以上です。

(事務局)

以上を持ちまして、「令和5年度 焼津市防災会議」を終了いたします。

本日は、ありがとうございました。